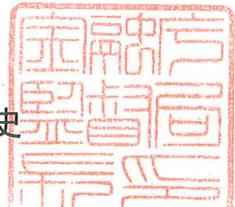


金監第461号
警察庁丙生企発第39号
平成26年3月13日

日本商工会議所
会頭 三村 明夫 殿

金融庁監督局長 細溝 清史

警察庁生活安全局長 辻 義之



振り込め詐欺等の撲滅に向けた注意喚起活動について（ご依頼）

平素より、金融関連犯罪対策にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成25年における振り込め詐欺等の被害の発生につきましては、11,998件・486億円と、前年の8,693件・364億円を上回る状況となっており、被害の拡大に歯止めがかかるない状況にあります。

金融庁及び警察庁では、振り込め詐欺等の撲滅に向けて、これまでにも注意喚起活動を実施しておりますが、依然として当該詐欺等が多発している状況を踏まえ、改めて対応が必要と考えており、未然防止に向けた対策として、子供や孫世代から両親や祖父母に対して、詐欺等にあわないように注意喚起を行うことが効果的であると考えております。

つきましては、振り込め詐欺等の未然防止を図るため、貴所の会員企業の皆様を通じて、当該企業の職員等の皆様に対し、振り込め詐欺等が身近な危険であり、家族間で話してもらうことが被害の防止につながる旨をご周知いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます（別添1）。

なお、以下の金融庁HPに「「家族の絆」で振り込め詐欺を予防！」に関するリーフレット（別添2）を掲載しておりますので、

- ① HPのURLを含め、会報誌等により、本リーフレットについて、会員企業の皆様を通じて、当該企業の職員等の皆様にご案内いただく、
- ② リーフレットのファイルを金融庁HPよりダウンロード・印刷のうえ使いいただく

等により、リーフレットのファイル（P D F 形式）を幅広くご活用いただけますと幸いです。

金融庁HPのURL：<http://www.fsa.go.jp/news/25/ginkou/20140210-1.html>

警察庁HPのURL：http://www.npa.go.jp/safetylife/seianki31/1_hurikome.htm

また、金融機関においては、高額の振込をされるお客様及び高額の現金をお持ち帰りになるお客様へのお声かけのほか、最寄りの警察署への連絡等の取組を実施しております。

金融機関の当該取組は、警察からの要請（別添3）に基づき、振り込め詐欺等の未然防止のために行われております。金融庁としても、これまで金融機関に対して、顧客への声かけ等、未然防止に向けた取組を要請しているところであり、金融機関の当該取組につきましても、併せてご周知いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

振り込め詐欺等撲滅のため、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

以上

本件に関するお問合せ先

金融庁監督局銀行第1課

泉 hiroaki.izumi@fsa.go.jp

塩田 satoshi.shiota@fsa.go.jp

03-3506-6094（直通）

警察庁生活安全局生活安全企画課

平井 t.hirai.5i.5j@npa.go.jp

木下 t.kinoshita.36.ew@npa.go.jp

03-3581-0141（代表）

（内線 3045、3047）

大切なご家族を振り込め詐欺等から守るために！

大切なご家族を卑劣な振り込め詐欺等の犯人から守るのはあなたです。皆さんから以下の対応をご家族に教えてあげてください。

1 電話を受ける前の対応

- 知らない番号からの電話に出ない。
(留守番電話とナンバーディスプレイで相手を確認)
- 代表的な犯人の騙し文句を知っておく。
(息子等の振りをして)
「携帯電話の番号が変わった」
「風邪を引いて声がおかしい」
(投資会社等の振りをして)
「あなたにしか（未公開株などを）買えません」
「（企業の）パンフレットは届いていませんか」
「レターパック又は宅配便でお金を送ってください」
- 合言葉や相談先を決めておく。

2 電話を受ける時の対応

- 知らない番号からの電話には用心して出る。
- 「合言葉」を言って本人かどうかを確認する。
- お金の話がでたら用心する（疑ってみる）。

3 電話を受けた後の対応

- 息子等の元々の電話番号にかけ直す。
- 遠慮なく警察や国民生活センター等に相談する。
- 金融機関等で声を掛けられたら耳を傾ける（正直に話す）。
(お客さまにお声掛けするよう警察から依頼しています)

ご両親・ご祖父母が狙われています!

金融犯罪の番犬「BANK-KEN」の
金融犯罪にご用心!



「家族の絆」で振り込め詐欺を予防!

対策1 普段から振り込め詐欺の話をしましょう。



✿「ワン!」ポイント

だまされないためにも、振り込め詐欺の手口をあらかじめ知ることが大切です。

対策2 困ったときの相談先を決めておきましょう。



✿「ワン!」ポイント

あわてずに、信頼できる周りの人相談しましょう。ひとりで判断しないことが大切です。

対策3 合言葉を決めておきましょう。



✿「ワン!」ポイント

相手が間違えたらあやしいサインです。
家族だけが答えられる合言葉を決めておくのがおすすめです。

対策4 「電話番号が変わった」という連絡は再確認しましょう。



✿「ワン!」ポイント

まずは以前の連絡先に電話してみましょう。
携帯電話以外の連絡先も共有しておくと安心です。「念のため」の確認が被害を防ぎます。

- 日頃、高額の振り込みを行うことがない場合には、
万が一に備え、銀行のATM利用限度額を引き下げるをお勧めします。
- 万が一、被害に遭われた方は、すぐに警察と振り込み先の銀行にご連絡を!
「振り込め詐欺救済法」により振り込んでしまったお金が返ってくる場合があります。



警察庁・都道府県警察では、振り込め詐欺などの被害を防止する観点から、全国の金融機関に対し、

・高額の振込をされるお客様

・高額の現金をお持ち帰りになるお客様

へのお声かけのほか、最寄りの警察署への連絡を求めていきます。

皆様のご理解とご協力を願いいたします。

警察庁・都道府県警察